

教育研究評議会（第4回）議事要旨

日時 平成23年 7月13日（水） 9時30分～12時23分
場所 事務局大会議室
出席者 別紙のとおり
議事 審議に先立ち、宮崎監事、酒井監事が出席されている旨の報告が行われた。次いで、本年7月1日付け発令の事務系役職員の紹介が行われた。引き続き、前回（第3回）教育研究評議会の議事要旨（案）の確認が行われ、了承された。

1 審議事項

(1) 大学院入試方法の改善（3回分割）について

福本副学長から、配付資料2に基づき、平成25年度入試から、2回分割（前期、後期）及び第2次募集により行っている大学院入試を3回分割に変更することの説明が行われた。種々意見交換の結果、3回分割で検討を進めることとし、各回ごとの募集人員、第2志望選択の在り方等の具体については、各コース、分野からの意見を求めた上、学務・入試企画委員会で検討を行うこととされた。

(2) 平成23年度教育研究基盤経費配分案について

福田副学長から、配付資料3-1～-9に基づき説明が行われ、原案のとおり了承された。引き続き、学長から、来年度以降の教育研究基盤経費配分方法について、今後見直しの検討を行うことの説明がなされた。

(3) 教員の選考について

教員の選考が了承された。

①特命教員

②客員教授等

(4) 教員の選考開始等について

学長から、割愛依頼を承諾したことの報告が行われた。

①非常勤講師

学長から、配付資料5に基づく授業科目の教員選考を開始すること及び教員選考委員会に教員選考を付託することについて説明が行われ、了承された。

平成23年度 学部 担当：新規11件

(5) 附属小学校1年生の入学定員の見直しについて

横川附属幼稚園長から、配付資料6に基づき説明が行われ、原案のとおり了承された。

(6) サバティカル制度による研究計画の承認について

福本副学長から、配付資料7に基づき説明が行われ、原案のとおり了承された。

2 報告事項

(1) 学部学生の進路指導のあり方について

学長から、学部学生の進路指導のあり方について、次のとおり説明が行われた。

- ア. 学部学生の進路指導については、教員、大学院進学、公務員など、各学生の希望、適性、状況等を十分に考慮して、しっかり指導してほしいこと。卒業時に「無業状態」（フリーターやモラトリアムなど）になることは極力避けてほしいこと
- イ. 教員就職については、受験率、正規合格率、正規採用率、就職率を高めるために、教員就職への意識付けや教採対策講座の受講を促すなど、しっかり指導してほしいこと。特に、教採に不合格の学生に対しては、教員になることをあきらめないようにしっかり指導してほしいこと
- ウ. 来年度からのHyokyo嬉望奨学金は、学内外から優秀な学生を確保するためのものであること。大学として、教員就職よりも大学院進学を優先する方針を示したのではないこと

- (2) 東日本大震災「兵庫教育大学学生ボランティア」募集について
福本副学長から、配付資料8に基づき報告が行われた。
- (3) 東日本大震災に係るボランティア活動に伴う授業の取扱いについて
福本副学長から、配付資料9に基づき報告が行われた。
- (4) 平成24年度学校教育学部入学者選抜要項の一部変更について
福本副学長から、配付資料10に基づき、前回教授会で了承された選抜要項について、前期日程・後期日程試験でのセンター試験の成績の取扱いを国大協見解に基づき変更したことについて報告が行われた。
また、この一部変更は、6月3日開催の研究科・学部教授会において、「平成24年度から大学入試センター試験の「地理歴史、公民」及び「理科」の科目選択方法と試験時間設定が変更されることに関連し、今後、大学入試センターからの通知等により原案に文言修正の必要が生じた場合は、学部入学試験委員会委員長に一任することとされた。」ことに伴い、学部入試委員会を持ち回りで開催し審議了承されたものであることについて説明が行われた。
- (5) 平成22年度決算について
事務局長及び財務課長から、配付資料11-1～-3に基づき報告が行われた。
- (6) 平成24年度概算要求事項について
事務局長から、配付資料12に基づき報告が行われた。
- (7) 平成23年度予算実施計画（第1次補正）について
福田副学長から、配付資料13に基づき報告が行われた。
- (8) 重点事項推進事業に関するアイデアによる実施事業の決定について
事務局長から、配付資料14に基づき報告が行われた。
- (9) 平成23年度「FDによる授業公開(特定期間)」の実施について
福本副学長から、配付資料15に基づき、授業研究に対する意欲を喚起するため、2週間程度の特定期間を設けて授業公開を実施することの報告があった。また、積極的な参加について協力依頼が併せて行われた。
- (10) 教職大学院公開授業及び研究会の実施について
米田教育実践高度化専攻長から、配付資料16に基づき報告が行われた。
- (11) 平成23年度留学生交流支援制度（ショートステイ、ショートビジット）の実施について
福本副学長から、配付資料17に基づき報告があった。また、参加学生の推薦について協力依頼が行われた。
- (12) ダブルディグリー検討WGの設置について
福本副学長から、配付資料21に基づき、ダブルディグリーの実施に向けた検討を行うため、役員会の下にWGを設置したことについて報告が行われた。
- (13) 平成23年度兵庫教育大学免許法認定公開講座の実施について
井筒理事から、配付資料18に基づき報告が行われた。
- (14) 兵庫教育大学教育実践学叢書の公募について
福本副学長から、配付資料19に基づき報告が行われた。
- (15) 連合学校教育学研究科に係る諸報告について
原田研究科長から、配付資料20に基づき7月6日（水）開催の研究科代議委員会の概要について、一部文言修正の上、報告が行われた。
- (16) 学長からの諸報告について
学長から次のとおり報告が行われた。

ア. 教員人事の方針について

- (ア) 教員養成・教員研修改革が審議中のため、特定目的の採用は行わない。
- (イ) 定年退職者や転出者の後任人事については、その都度検討するので、相談していただきたい。また、その際、採用する職種は任期付教員が望ましい。
- (ウ) 教員養成・研修改革に対応するため、教育実践学を担える実践性を持った人材や教職大学院化に対応できる人材の採用をお願いしたい。
- (エ) 昇任人事については、来年の4月1日付けで行いたいので、8月31日までに、専攻長から推薦いただき、役員会で決定の上、順次選考委員会に諮っていきたい。

イ. 平成25年度の学生募集に向けて必要があれば、コース名や授業名等の変更について検討願いたい。

(17) その他

学長から、7月20日(水)に開催する全学教職員会議の主な議題について説明があり、引き続き、総務課長から、全学教職員会議及び同会議終了後に納涼会を開催することについて説明があり、参加依頼が行われた。

－ 以 上 －